

年3回発行(3・7・11月)
8
2019年7月15日号

狛江市市民活動支援センター
こまえくぼ1234 広報誌

こまえがぶ



特集 まちを元気に! まち活 新たな文化を地域に加えていく

団体紹介 狛江市手をつなぐ親の会

- 個人で、団体でボランティアをされている方をご紹介
笑顔のひと アナログtwitter 四コマまんが

気になる
ココKOMAE
お化けの木



こまえくぼ1234は
みんなの

おもいをがたちにします!!

宇宙開発に携わってきた経験から 宇宙の話を伝えたい

2017年に宇宙航空研究開発機構(JAXA)を退職したあと、時間がたくさんできたので何かボランティアをしたいと思いました。ボランティアに関する情報を探し、狛江市のスポーツボランティア講座に参加しました。そこで「こまえくぼ」のボランティア登録を知り、できることをやってみよう!と、活動希望の欄にスポーツと「宇宙開発の経験を踏まえた社会学習・教育」と書きました。市外では宇宙に関する講演をした経験はありますが、狛江でお話ししたことはありませんでした。実際に狛江で話す機会を得ることができました。

2017年3月 宇宙航空研究開発機構(JAXA)退職
2018年9月 東京2020大会に向けたボランティア講座in狛江市に参加して、ボランティア登録
2019年1月 「こまえくぼ」から体験学習に協力してほしいと相談される。体験学習カードを作成し、「こまえくぼ」のHPに掲載(体験学習…実際の体験を通して学びを深めること)
2019年5月 HPを見たこまえ市民大学から講師の依頼を受け、講演

スポーツウエルネス吹矢の ジュニアクラブを作りたい

スポーツウエルネス吹矢は、誰でもできる競技です。身体機能を回復させるリハビリにもなり、健康促進と楽しい仲間づくりのために行っています。
3年ほど前、体調不良を機に狛江・桜いきいき支部 健康管理の大切さを痛感し、スポーツ部 彌吉さん ポーツウエルネス吹矢を始めました。狛江の皆様にももっと元気になってほしい、仲間を作ろう。と、狛江市内外の方々のご協力を得て狛江の支部を立ち上げました。

2016年9月 一般社団法人スポーツウエルネス吹矢協会に入会
2017年9月 協会の地域支部として「狛江・桜いきいき支部」を設立
2018年3月 「こまえくぼ」に団体登録
2018年8月 小学生対象の体験イベントを「こまえくぼ」と共催で実施
2019年3月 中央公民館のつどいで初のジュニア体験会を実施

誰もが思いやる心を持てるまち、
思いがかたちにかわるまち。
これが「こまえくぼ」の基本理念です。狛江・桜いきいき支部の活動は世代間交流にもなっています。堀川さんは一つの講座に出たことから狛江でできる

こまえ市民大学で講演を行いました

できて良かったです。狛江の学校でも話すことができるのではと思っています。

自由に使える時間がある今、自分の経験を活かせる活動をしていきたいです。



今は、将来、吹矢競技が国体競技となることを夢見て、狛江市民の中から選手が出場できるようジュニアクラブを作りたいと思っています。

「こまえくぼ」とイベントを実施できた経験は、自分たちでジュニア体験会を行う自信につながりました。誘ってくれたことを嬉しく思っています。

ジュニアクラブ立上げと健康のために続けていきます。



ことを見つけました。
活動をしていると、出会いがあります。人と出会いことで、思いやりの心も育ちます。「こまえくぼ」は皆さんとの出会いを大切に、誰もが市民公益活動に参加できるような環境を整えていきます。

こまえくぼ1234 運営委員さん リレートーク

狛江に住んで50年!
多摩川の横の小さい町、狛江が大好きです!今、住民同士がさりげなく気づかいあい困ったときに助け合える地域社会づくりが求められています。
私の住んでいる所がそんな地域だったら「いいなー」とずっと思っていました。そんな思いを込めて地元に町会を作りました。町会活動には賛否はありますが世代を超えた挨拶の輪が広がりました。元和泉2・3丁目には若い世代が沢山越してこられて楽しめています。これからも元気な限り何か行動していきたいです。



松村 雪子さん
(狛江市町会・自治会連合会)

自分だけの夏、みつかる 夏!体験ボランティア2019

市民活動団体や福祉施設の協力のもと「夏!体験ボランティア(通称:夏ボラ)」を実施します。夏休み期間中を利用して体験的にボランティア・市民活動に関わり、今後の活動のきっかけや身近な地域にふれる機会となります。体験できるプログラムは約50個!自分が体験したいプログラムを選んで、活動してみましょう。

なぜ、その活動を体験したいのか。何を学びたいのか。考えてから申し込みをしてみましょう。そうすることで、より気づきを深めることができます。

夏ボラをすると…

- 初めて会う人とお話しすることで、相手の気持ちを考える力が身につく!
- ボランティアできる特技を学べる!
- イベントのお手伝いで、みんなで一つになって頑張れる!

などの経験ができます

今まで知らなかった地域の活動に参加してみたり、福祉施設の人や世代の違う人とお話ししてみたり、夏を盛り上げるイベントのお手伝いをしてみたり。できるボランティア活動はいろいろ。自分が好きなことを活かしてできることもたくさんあるはずです。

令和最初の夏、自分だけにしかできない経験をしてみませんか。7月31日(水)まで申込み受付中!対象年齢は小学4年生以上、大人の皆さんも大歓迎です。この機会に、まずは体験から始めてみましょう。